

2021年10月20日

南海電気鉄道株式会社
学校法人 村川学園 大阪調理製菓専門学校

南海電鉄、村川学園（泉州地域唯一の調理・製菓の専門学校） 南海電鉄の沿線地域活性化を目的に連携協定を締結します

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）と学校法人 村川学園 大阪調理製菓専門学校（校長：村川 秀夫、以下「村川学園」）では、南海電鉄の沿線地域活性化の推進等を目的に、11月5日（金）、連携協定を締結します。

南海電鉄は、沿線定住人口の社会増の実現に向け、全社的なプロジェクトとして、事業基盤である南大阪・和歌山の沿線価値向上に取り組んでおり、①「くらす人」と「出かける人」を増やすアプローチ②沿線を中心とした様々なパートナーとの共創の2つを軸とした施策に取り組んでいます。

また村川学園は、泉州地域唯一の調理・製菓の専門学校であり、これまで沿線の自治体や企業との協働事業を展開しており、産・官・学の強固な連携の下、「泉州美食 EXPO」プロジェクトを始動させるなど、様々な取り組みを実施しています。

本協定は、“食”を通じて沿線の活性化、くらしたいまちづくり、新規事業の創出などにチャレンジしていく南海電鉄と“泉州美食 EXPO”を通じて“美食の街・泉州”を定着させ、地域活性、観光客の増加、住みたい街へとチャレンジしていく村川学園の双方の想いが合致したことにより締結するものです。

今後は対話を通じた密接な連携により、両者の共同事業やそれぞれの施策への協力を通じて南海電鉄の沿線地域の成長・発展を図っていきます。

連携事項

- ・南海電鉄の沿線地域活性化に関すること
- ・南海電鉄の沿線地域の産業の振興に関すること
- ・南海電鉄の沿線地域の PR に関すること
- ・南海電鉄の沿線地域及び村川学園の人材育成に関すること
- ・その他協定の目的に沿うこと

なお、本協定締結を通じた第1弾の取組みについては、同日発表資料(http://www.nankai.co.jp/library/company/news/pdf/211020_1.pdf)をご覧ください。

以上